

自由同和

大阪版



運動スローガン

1. 自由な論議の場を！
2. 行政の主体性の確立
3. エセ同和行為の排除

ホームページ▶<https://jiyudowa-osaka.org>

No. 467

2026年(令和8年)1月25日発行

■発行所 自由同和会大阪府本部事務局
堺市堺区大町東3丁2-28 永木ビル4F 北号室
電話(072)224-1111
■発行人 畑中幸司
定価一部500円 年間6000円(送料込み)

新年のご挨拶



自由同和会大阪府本部

会長 畑中幸司

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、同和問題の早期完全解決をはじめ、あらゆる人権問題解決のため、当会の諸活動にご協力を賜り、ご関係者様各位並びに本会会員の皆様に衷心より厚くお礼申し上げます。

昨年は、大阪・関西万国博覧会が未来社会を体験できたということに世界各国・日本の人々があの大屋根リングを体感し、多

様であるがつながってひとつになると実感

し、関西から世界に発信できたことに意義があると感じられました。

本年も、差別や人権侵害による被害者の

簡易・迅速・柔軟な人権救済を図る目的の国家行政組織法の第3条委員会としての「人権委員会」が設置されます様ご尽力を賜りたく「人権擁護」の観点を中心として整備される事を要望してまいります。

結びに皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたします。新年のご挨拶といたします。

大阪府知事

あけましておめでとうございます。

自由同和会大阪府本部の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から大阪府の人権行政をはじめ、府政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年の4月から10月まで、半年にわたり開催された大阪・関西万博は、国内外から2900万人を超える入場者をお迎えし、大盛況のうちに閉幕しました。会場では、次代を担う子どもたちをはじめ多くの皆様が「いのち輝く未来社

会」を体感し、シンボルとなった大屋根リングが体現する「多様でありながら、ひとつ」というメッセージのもと、SDGsの目標に掲げられている平和と人権の大切さについても、大阪から世界へ発信する貴重な機会となりました。万博の成果も活かしつつ、今後も人権が尊重される明るい未来社会の実現に向け、様々な施策を推進していきます。

さて、近年、インターネットやSNS上において、匿名性を悪用した誹謗中傷、ヘイトスピーチや同和問題に関して差別を助長・誘発する行為や個人情報暴露など、人権に関わる問題が多数発生し、深刻な社会問題となっています。大阪府では、インターネット上の人権侵害について、昨年の4月から施行された「情報流通



自由民主党大阪府支部連合会会長
参議院議員 松川 るい

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

自由同和会大阪府本部の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃より、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消と、人権が尊重される社会の実現に向け、地域に根差した啓発・相談支援、後進の育成など多岐にわたるご活動を重ねてこられましたことに、深く感謝申し上げます。

昨年は、「人権教育・啓発に関する基本計画」の見直しが本格的に進み、関係府省庁間の連携のもとで議論が積み重ねられました。部落差別(同和問題)に関する意見聴取の機会においても、現状と乖離する記述の是正を強く求め、令和7年1月の中間試案では、従来の常套句的な表現が見直されるなど、実態に即した方向へ前進が見られました。今後、国の方針が都道府県・市町村の取組にも適切に反映されるよう、引き続

き働きかけてまいります。

また、差別や人権侵害への対応は、糾弾に偏するのではなく、何より被害者の救済を中心に据えるべきとの立場から、簡易・迅速・柔軟な救済を可能とする「人権擁護」の仕組みの整備を求め、国民の理解を得られる形での制度の具体化に力を尽くしてまいります。あわせて、過度な対立や分断を生まないよう、対話と理解を重ね、自由な議論を支えつつ実効性ある施策につなげることが重要だと考えます。

さらに、障害者差別解消における合理的配慮の浸透、虐待やいじめの未然防止、DV・ストーカー等への支援体制の充実など、生活の現場に直結する課題についても、関係機関との連携を促しながら取り組みを強化してまいります。

結びに、自由同和会大阪府本部の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

結びに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、本年が皆様にとって実りある素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



大阪市長

あけましておめでとうございます。

自由同和会大阪府本部の皆様方には、健やかに新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

また、平素から人権行政をはじめ大阪市政の推進にご理解、ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申しあげるとともに、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決を図るため、日々ご尽力されておられることに深く敬意を表します。

人権を取り巻く状況につきまして、近年、インターネット上での誹謗中傷や差別を助長・誘発するような書き込みをはじめ、ヘイトスピーチ、LGBTをはじめ性的少数

者に関する偏見、外国人住民との共生にかかる課題など、多様な人権課題への的確な対応が求められております。それゆえ、人権が尊重される社会の実現に向けた取組みを一層推進することが、ますます重要となっております。

本市では、「大阪市人権行政推進計画」に基づき、人権が尊重される社会の実現に向け、市民の皆様方と力を合わせて、同和問題をはじめとする様々な人権課題に対応するため、多様な施策を推進しております。引き続き、国や大阪府と連携を図り、皆様方のお力添えも賜りつつ、取り組みを進めてまいります。また、本市職員による差別発言に対しても、断固たる姿勢で差別の根絶に取り組みべく、人権研修を充実・強化するなど再発防止を推し進めており、職員の人権意識のさらなる向上に向け、不断に

取り組んでまいります。

結びに、自由同和会大阪府本部のさらなるご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申しあげ、新年のご挨拶いたします。



堺市長

永藤英機

新年おめでとうございます。

自由同和会大阪府本部の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴会には、平素より人権行政をはじめ堺市政の各般にわたりご理解とご協力をいただきお礼申し上げます。また、同和問題などによる差別的撤廃と人権意識の醸成のため、積極的に活動されていますことに敬意を表します。

近年、インターネット上での誹謗中傷やプライバシーの侵害、こどもも巻き込まれるSNS等におけるネットいじめなど、複雑化する人権課題への対応が求められてい

ます。

本市では、「人権擁護都市宣言」や「平和と人権を尊重するまちづくり条例」に基づき、様々な差別的解消に向けた人権施策を推進しています。また、市政運営の大方針である「堺市基本計画2025」の基本姿勢に「多様性（Diversity）」を掲げ、「平和と人権の尊重」「ジェンダー」「多文化共生」の視点を持って各事業を実施しています。

昨年開催された「大阪・関西万博」では、堺市としても貴重な機会と捉え、万博会場での春・夏・秋の堺市主催催事に加え、海外の国々や多彩なパビリオンとの連携等を

通じて類いまれな堺の歴史や文化、産業などの魅力を国内外に広く発信しました。万博という好機を最大限に活かした数々の挑戦が「いのち輝く」堺の未来へとつながります。

今年は「部落差別の解消の推進に関する法律」の施行から10年を迎えます。

同和問題はそれぞれが自分自身のこととして考え、意識や行動を見つめ直すことが大切であり、本市では人権教育の推進や人権ふれあいセンターでの啓発等により同和問題の解決に向けて取り組んでいます。

貴会の皆様には、引き続き多様化する人権課題の解決に尽力されることを期待しています。そして、平和と人権が尊重される社会の実現に向けた本市の取組にお力添えをいただけますと幸いです。

結びにあたり、自由同和会大阪府本部の皆様にとりまして、本年が幸多き一年となりますようお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

和泉市長

辻 宏康



新年明けましておめでとうございます。

自由同和会大阪府本部の皆様には、清々しい新年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

貴会におかれましては、平素より様々な人権課題の解決に向けた取り組みを積極的に取り組んでおられますことに、深く敬意を表しますとともに、本市人権行政の推進に對しまして、格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、人権を取り巻く課題は、同和問題、女性、子ども、高齢者、障がい者、ハラスメントなどに関する課題に加え、インターネット上での誹謗中傷や在日外国人に対するヘイトスピーチ、性的マイノリティに対する不当な差別や偏見、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しており、昨年より新たに法務省の啓発活動強調事項に「ゲノ

ム情報（遺伝情報）に関する偏見や差別をなくそう」が追加されるなどますます多様化しています。

私たちはこのような課題に対し関心を持ち、自分のこととして捉え、理解を深めることが大切であると考えます。

和泉市では、人権啓発・教育の指針として「和泉市人権教育・啓発推進計画」を策定し、この計画に沿って、家庭や地域、学校、職場などあらゆる場面で人権啓発を推進しております。今後も一人ひとりがかけがえのない存在として尊重され、多様性を認め合う人権尊重のまちづくりの実現に向けて取り組みを進めてまいりますので、皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますのご発展と皆様方のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

守口市長

瀬野 憲一



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

日頃から、自由同和会大阪府本部の皆様には、同和問題をはじめ、あらゆる人権問題の解決に向けた取組にご尽力されておりますことに、心から敬意を表しますとともに、本市行政各般にわたりご理解ご協力を

いただき厚くお礼申し上げます。

います。

このような時代であるからこそ、私達一人ひとりが正しい情報を正しく理解し、一層の人権意識を高めることが何より大切で

本市では、これまでから「守口市人権尊重のまちづくり条例」及び「守口市人権行政基本方針」に基づき、すべての人の人権を守る取組を進めているところです。



寝屋川市長

広瀬慶輔

新年明けましておめでとうございます。

自由同和大阪府本部の皆様方におかれましては、令和八年の新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、当市市政の推進、とりわけ人権尊重のまちづくりに格別の御高配を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

まず、昨年十二月八日に発生した、青森県東方沖を震源とする地震の被災者やその関係者の方々に心からお見舞いを申し上げます。

さて、昨年は昭和五十年十一月に発覚した「部落地名総鑑事件」から五十年が経過する節目の年に当たりました。関係機関等におかれましては、改めて公正な採用選考を目指し、同和問題（部落差別）に関する様々な啓発活動を実施してこられたことに心からの敬意を表します。

とはいうものの、インターネット特にSNSにおいては、部落差別を助長するような動画等が投稿され続けており、この人権問題の解決への道のりがそう容易いものではないと、つくづく感じております。これら同和問題をはじめとし、女性、子ども、高齢者、障害者、外国人やLGBTQ+など、人権に関する問題は非常に多様であり、複合化の傾向が強くなっていることを感じております。

そのような多様かつ複合的な課題に対応していくためには、ひとりひとりの人権に対する意識の向上や知識のアップデートが必要不可欠であり、改めて人権啓発及び人権擁護に係る事業を推進していくことの重

要性を強く感じております。

当市の取組としては、子どもたちによる人権をテーマにした作品展、人権擁護委員による特設相談会、平和祈念資料の展示に加え、先月六日には市民の皆様へ人権、平和と男女共同参画について考えていただくための機会として、著名人による人権問題に関する講演をメインにした「人として当たり前に生きる権利を考えるつどい」を開催いたしました。

今後も、市民の皆様へ寄り添った施策を展開することで、市内外の皆様から「選ばれるまち」となるよう全力を傾注してまいりますので、自由同和大阪府本部の皆様方におかれましては、なお一層の御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりましたが、皆様方にとりまして本年が幸多き一年となりますことを心から御祈念申し上げ、私の新年の挨拶といたします。

を表します。

昨年は、同和対策審議会答申60年という節目の年でございました。同和問題の解決は国の責務であり、同時に国民的課題であるとの認識のもと、今日に至るまで問題解決に向けた取組みが進められてまいりました。

しかしながら、現在もなお、インターネット上での悪質な書き込みや誹謗中傷等の人権侵害事案が後を断たず、差別や偏見が根強く残っていることを実感せざるを得ないのが現状です。同和問題をはじめ、人権問題が年々複雑化しておりますが、問題解消のためには、差別や偏見をなくし、お互いの人権を尊重する社会を築くことの重要性を一人ひとりが認識

しなければなりません。

本年、本市におきましては市政60周年を迎えます。今後も先人の思いや努力を受け継ぎ、人権尊重の根幹となる「人間基礎教育」の5つの心「思いやりの心」「奉仕の心」「感謝の心」「あいさつを励行する心」「節約・環境を大切にする心」を軸に、引き続き全ての人の人権が尊重され、誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりを全力で進めてまいりますので、皆様方のお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自由同和大阪府本部のますますのご発展と、会員皆様方のご健勝・ご多幸を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

さて、21世紀が「人権の世紀」と謳われてから久しくなりましたが、すべての人の人権が等しく尊重される社会の実現には、未だ道半ばであると言わざるを得ません。

国内の人権を取り巻く状況は、同和問題や女性、子ども、高齢者、障がい者などに関する課題に加え、今日では、インターネット上での悪質な差別事象や在日外国人に対するヘイトスピーチ、性的マイノリティに対する偏見など、一層複雑化・多様化して

今後とも、同和問題をはじめとするさまざまな人権課題にしっかりと向き合い、市民の皆様と共に基本的人権の尊重、差別のない社会づくりの実現に取り組んでまいります。

結びに、貴会の益々のご発展と、皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈りを申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



泉南市長

山本優真

新年、明けましておめでとうございます。

自由同和大阪府本部の皆様方には、新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素から皆様方におかれましては、本市の人権行政をはじめ、市政の各般にわたり格段のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、貴会におかれましては、女性や子ども・高齢者・障がい者・外国人・性的マイノリティ・部落差別問題など、さまざまな人権課題の解決に向け、精力的かつ継続的な活動展開をしておりますことに深い敬意を表する次第でございます。

さて、今日では、インターネットやスマートフォン等の著しい普及により、人と人をつなぐ輪がどんどん拡がり利便性が高まる一方で、他人への中傷や侮蔑、無責任なうわさ、差別的な書込み、SNS上でのいじめなど、人権やプライバシーの侵害につながる情報の流出、部落差別に関して差別を助長するような内容、外国人に対する差別的言動いわゆるヘイトスピーチ等が拡散され

ているのも現状であります。

本市におきましては、「泉南市人権尊重のまちづくり条例」「泉南市人権行政基本方針」「泉南市人権行政推進プラン」に基づき、それぞれが互いの存在を尊重し、いかなる差別もなく一人ひとりが大切にされる人権文化のまちをめざし、取り組んでいるところでございます。

今後とも人権は、私達一人ひとりが幸せに生きていくためには、欠かすことの出来ないものと理解し、人権課題に関しては、すべての市民が自分自身の問題として受け止め、解決に向けて行動することが命題であると考え、基本的人権の尊重、差別のない社会づくりの実現に向けて、より一層努めてまいります。

結びに、貴会のますますのご発展並びに皆様のご活躍・ご健勝を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



茨木市長

福岡 洋一

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、本市人権施策の推進にご理解とお力添えを賜り、厚くお礼を申し上げます。するとともに、同和問題をはじめとする、あらゆる人権問題の解決と、人権意識の高揚に向け、積極的な取り組みを展開されていることに、敬意を表する次第です。

さて、近年、インターネット上での人権侵害をはじめ、いじめや虐待といった、こどもをめぐる

人権問題、外国人・性的マイノリティに対する差別など、人権に関する課題はますます多様化しており、依然として深刻な状況にあります。

こうした中、本市では、令和5年3月に改定した「第2次茨木市人権施策推進計画」に基づき取り組みを進めておりますが、令和8年度に計画期間が終了することから、新たに、「第3次茨木市人権施策推進計画」の策定に向け、準備を進めております。

昨年11月には、人権問題に関する市民意識調査を実施いたしました。この結果とともに、社会情勢や人権を取り巻く環境の変化を踏まえ、計画全般の見直しを行い、効果的な人権施策を推進してまいります。

引き続き、市民一人ひとりの人権が尊重・擁護される、差別のない明るいまちづくりに取り組んでまいりますので、皆様の一層のお力添えをお願いいたします。

結びに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、関係皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

くの人々は必要な医療や教育が受けられず、食事も満足にとれないような危機的な状況は、憂慮に堪えません。

一方、わが国におきましては、同和問題をはじめ、女性、子供、高齢者、障がい者、外国人等に関わる差別等、様々な人権問題が存在しており、その内容も社会・経済情勢の変遷とともに複雑化しております。

本市におきましては、令和4年度からウクライナ避難民を受け入れ、継続して支援を行っています。また、吹田市パートナーシップ宣誓証明制度や、吹田市犯罪被害者等見舞金支給制度など、あらゆる人々の基本的人権が尊重されるための取組を行うとともに、人権啓発パネル展の継続的な実施など、啓発活動も進めています。今後とも、「認め合い尊重し、そして支え合うまち」の実現に向け、全力を尽くしてまいりますので、皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自由同和会のさらなるご発展と、会員の皆様方の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



八尾市長

大松 桂右

あけましておめでとうございます。

令和8年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

自由同和会大阪府本部におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃からあらゆる人権課題の解決に向けた取り組みを積極的に展開され、貴会のたまめご尽力に対し、深く敬意を表します。

今日もなお、同和問題をはじめ、人種や性別、障がいがあることなどを理由とした多くの人権侵

害事案が発生する中、インターネット上での差別的な書き込みや動画投稿、人の尊厳を傷つけるような誹謗中傷など、その様相は、社会・経済情勢の変遷とともに、複雑かつ深刻化しています。

本市におきましては、八尾市第6次総合計画「八尾新時代しあわせ成長プラン」に「一人ひとりの人権が尊重される差別のない社会の推進」を掲げています。

また、令和8年度から「(仮)第3次八尾市人権教育・啓発プラン」をスタートし、引き続き、さまざまな人権課題に対する教育・啓発活動を通じて、差別のない、一人ひとりの人権が尊重され、誰一人取り残されることなく安心して暮らせるまちづくりをより一層進めてまいります。

皆様におかれましては、本市の人権施策の推進に、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますのご発展並びに新年が皆様にとって希望に満ちた輝かしい年となりますよう心から祈念申し上げます。

くお礼申し上げます。

さて、本市では、「東大阪市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、すべての人が人間としての尊厳を侵されることなく、誇りと希望をもつて心豊かに生活できるまちづくりに取り組んでおります。

また、近年では、SNSや動画共有サイトなどの情報流通プラットフォーム上で差別や偏見を助長する投稿が行われるなど、時代の変化とともに現れた電子空間上の差別も深刻化しております。こうした状況を踏まえ、本市では、インターネット上の人権侵害に関する新たな条例制定に向け、人権尊重のまちづくり審議会で現在ご議論をいただいているところであります。

皆様方におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますのご発展と、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことを、心からご祈念を申し上げます。

(順不同・敬称略)



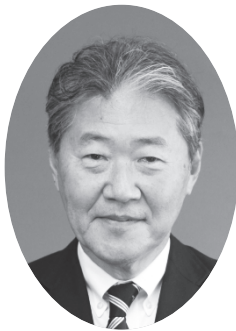
東大阪市長

野田 義和

あけましておめでとうございます。

自由同和会大阪府本部の皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

貴会におかれましては、平素から同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けた取組みを積極的に展開しておられますことに、深く敬意を表します。また、本市の人権行政の推進と市政の各般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り厚



吹田市長

後藤 圭二

新年明けましておめでとうございます。

自由同和会の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素より人権行政をはじめ、吹田市政の推進に格別のご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げますとともに、同和問題をはじめとするあらゆる差別の撤廃に向け、ご尽力されておられますことに、心から敬意を表する次第でございます。

さて、世界に目を向けますと、長期化するロシアによるウクライナへの軍事侵攻や、深刻化する中東情勢など、各地で平和を脅かす行為が後を絶ちません。多くの尊い命が奪われ、戦禍にある多

お詫び

令和7年11月27日発行の機関紙465号の幹部研修会祝電掲載におきまして、自由民主党 参議院議員 松川るい様の表記を衆議院議員と掲載してしまいました事に、謹んでお詫び申し上げます。